

**東京大学大学院工学系研究科化学生命工学専攻フッ素有機化学研究室
特任研究員 募集のお知らせ**

1. 職名及び人数： 特任研究員（特定有期雇用教職員） 1名
2. 契約期間： 2026年4月1日以降のできるだけ早い時期～2027年3月31日
3. 更新の有無： 更新する場合があります。
更新する場合は1年ごとに行うが、更新回数は2回、在職できる期間は2029年3月31日を限度とし、以後更新しない。
更新は、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ判断する。
4. 試用期間： 採用された日から14日間。
5. 就業場所： 東京大学浅野キャンパス（東京都文京区弥生2-11-16）
最寄駅：地下鉄千代田線 根津駅 徒歩5分
南北線 東大前駅 徒歩15分
丸の内線 本郷三丁目駅 徒歩20分
6. 所属： 化学生命工学専攻フッ素有機化学研究室
※業務の都合により変更することがある。
7. 業務内容： 東京大学社会連携講座 フッ素および有機化学融合材料・生命科学講座の研究開発に従事する。具体的には、フッ素ガス・テトラフルオロエチレンガスなどのフッ素系ガスを用いた高分子材料の機能化に関する研究を行う。
変更の範囲：配置換、兼務及び出向を命じることがある。
8. 就業日・就業時間： 専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分・週5日勤務したものとみなされる。
9. 休日： 土日、祝日法に基づく休日、12月29日～1月3日は休日。
10. 休暇： 年次有給休暇、特別休暇等（就業規則に基づき付与）
11. 賃金等： 年俸制を適用し、業績・成果手当を含め、月額37万円～40万円の範囲で、
資格、能力、経験等に応じて決定。
通勤手当（当方で定める支給要件を満たした場合は、当方規定により算定した額を支給、最高55,000円/月）
退職手当、賞与は無し。
原則毎月17日支給。
12. 加入保険： 文部科学省共済組合、雇用保険に加入。
13. 災害補償： 労働上の災害や通勤時の災害については、労働者災害補償保険法および
東京大学教職員法定外災害補償規程により補償。
（1）採用日までに博士の学位を有していること
（2）専門分野に関して優れた研究業績を有していること
（3）十分なコミュニケーション能力を有し、チーム内で協力して効率的に研究活動を行えること
（4）分野融合型研究に興味をもって意欲的に取り組める方
14. 応募資格：
15. 応募書類： ① カバーレター
② 東京大学統一履歴書（以下のURLからダウンロードし、作成すること。）
（<https://www.u-tokyo.ac.jp/ia/about/jobs/r01.html>）
③ 研究業績目録（任意形式）
④ 現在までの研究の概要（A4用紙1ページ以内）
⑤ 選考に際し所見を求めることができる方2名の
氏名及び連絡先（電話番号及びE-mailアドレス）
メールアドレス：kawaguchi@chembio.t.u-tokyo.ac.jp
16. 応募方法：
17. 応募締切： 2026年1月末日（ただし、適任者が見つかり次第締切ります。）
書類選考の後、第2次選考 面接（オンライン面接可）
書類選考の上、面談のご連絡を差し上げます。
結果は電子メールでお知らせします。
18. 問い合わせ先： 〒113-8656 東京都文京区弥生2-11-16
東京大学大学院工学系研究科化学生命工学専攻フッ素有機化学研究室
担当：川口大輔 03-5841-6500
19. 募集者名称： 国立大学法人東京大学
20. 受動喫煙防止措置の状況： 敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）
21. 留意事項： 採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要がある。
22. その他： 応募書類は本応募の用途に限り使用し、個人情報とは正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。
応募書類の返却はいたしません。
勤務条件の詳細は、東京大学特定有期雇用教職員就業規則等をご覧ください。
（https://www.u-tokyo.ac.jp/gen01/reiki_int/kisoku_mokuji_j.html）
東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。